1,0	5 1.37: 2	_ / 1			14 F 1 I	(1)4)	`	<u></u>														成28年11月	
	の名称		朝倉市の快				安全)														重点配分	対象の該当	
計画の			平成28年度	~ 平成	30年度	(3年間)				交付対象		朝倉市											
	り目標	<u> </u>																					
	下水道施設を計画的かつ効率的に管理し、また、下水道の改築により、生活環境及び公共用水域の水質保全を図り、安全で安心して暮らせる生活環境を確保する。																						
	, and the second se																						
			77 112 1-12																				
計画	の成果目]																		
								∿ら100.0%に向上															
								ъ̀ 100.0% (Н30		加させる。													
	 卜水迫 	施設の耐	農診断 (処)	生場) 実施≥	半を、0.0	% (H28	8) から1	00%に向上させる	0 0														
定量	的指標の	定義及び	算定式											,	指標の現						備考		
													当初現		中間目	標値		目標値		- / /			
ı	71. Wr	/ E + A	//. (A. b.) ebs./	tt-+ (0/)									(H28 \(\)	当例)			(H3	0末)		記値はH27			
			化含む) 実施		一年ナー	中华十二	· 土 七二九省	た (你 司に))					0.0	100/	_	_	100	. 00%		票値はH30	木アーダ		
}			施設数(箇所 ックマネジ)				っ肥政策	*(面別リ)					0.0	0/0			100	. 00/0	を採用す	1 W.			
) /	(ストックマネジ	メント針	・画を第定すべき	:計画数	(事業計画))	0.0	0%	_	_	100	. 00%					
}			診断(処理は			一个川四/	, /	· · · · / / · · · · / ·	, v 1 pl	HC/NL1 'C	- HI ELLW	(天水田門/ /	0.0	- /*			130	. 00/0	1				
						耐震診断	r(処理場	湯)を実施すべき	施設数((箇所))			0.0	0%	-	-	100	. 00%					
				計									-			効果促	進事業費	費の割合					
=	全体事業費	₹	(A + B +		325百	カ円	Α	325百万円	В	0 百万円	С	0百万円	D	0白			A + B +				0.0%		
交付対象	事業																						
A 基幹	事業																						
番号	事業	地域	交付	直接		事業者		要素	となる事	業名		事業内容	市町	壮夕		事業実	施期間	(年度)		全体事業費	費用便益比	個別施設計画	備考
	種別	種別	対象	間接		争来有		(:	事業箇所	r)		(延長・面積等)	1 1 m1 /	刊石	H28	H29	H30	H31	H32	(百万円)	質用灰盤儿	策定状況	
【朝倉市]																					策定済	長寿命化
A228-7	下水道	一般	朝倉市	直接	朝倉市	処理場	改築	朝倉中央浄化セン	ンター水	処理改築	水処理	設備改築	朝倉	市						230		策定済	長寿命化
A228-8	下水道	一般	朝倉市	直接		処理場		朝倉中央浄化セン			汚泥処	理設備改築	朝倉	市						20		未策定	
A228-9	下水道	一般	朝倉市	直接		汚水・雨水		ストックマネジ				クマネジメント計画策定	朝倉							55		7177172	
A228-10	下水道	一般	朝倉市	直接		処理場		朝倉中央浄化セン				泥棟耐震診断	朝倉							20		\vdash	
1440-10	一小坦	川又	777月111	旦7女	刊石 川	火ご/王·//	以宋	1/1/10 1 /17 10 C \	- / 1107	/A-C Li	B 4217	NET NET THE TAX BY BY	+71 Æ	1.114			合計		·	325			
D 問:#	社会資本	敢借事类															디티			340			ı
	事業	登	交付	直接				I			1	事業内容	1			車業宝	施期間	(任)		全体事業費		個別施設計画	備考
番号	事来 種別	種別	対象	間接		事業者		要素となる事業名				(延長・面積等)	市町	村名	H26	H27	H28	H29	H30	(百万円)	費用便益比	策定状況	7/11/5
	1主//7	1至//7	7135	IFIJA				ļ.			-!	(ZZ III)X 17			1120	1121	合計	1120	1100			NOW WOL	
																	H HI						1
C 効果	促進事業																					•	
番号	事業	地域	交付	直接		事業者		要素	となる事	業名		事業内容	市町				施期間			全体事業費	備考	i	
ш.,	種別	種別	対象	間接		~ =		△ ※	_ 5. 0 7		_	1 XIS. 4 H	港湾・	地区名	H26	H27	H28	H29	H30	(百万円)		ı	
			<u> </u>	<u> </u>									1									ı	
			<u> </u>	<u> </u>														ļ				1	
				<u> </u>													A					1	
																	合計				<u> </u>	į	
番号	一体的に	実施する	ことにより非	朝待されるタ	効果																備考	j	
																						1	
																						1	
																						1	
																						1	
																						1	
	VI 1 -141		Anton and a fill and a single																				
D 社会			籍整備事業					I :		6 Mr. 4-		丰米 -1/-2	_		1	-1- AILC	14-140 00	/ hr n/r \			an to	1	
番号	事業	地域	交付	直接		事業者			となる事			事業内容	市町	村名	HOC			(年度)	1100	全体事業費 (百万円)	備考	1	
	種別	種別	対象	間接				(-	事業箇所	7		(面積等)	+ -		H26	H27	H28	H29	H30	(日月円)		ł	
		<u> </u>		Ь	L			ļ									A	<u> </u>	<u> </u>			ł	
																	合計					i	
番号	一体的に	実施する	ことにより非	朝待されるタ	効果																備考	j	
																						1	

その他の	その他の関連する事業														
計画等	の名称	朝倉市の)快適な生活	環境の整備	(防災・安全)										
事業種別			交付 対象			要素となる事業名 (事業箇所)	市町村名						全体事業費 (百万円)	備考	
A' 228-1	下水道		朝倉市			筑後川中流右岸処理区汚水幹線整備		朝倉市				185			
A' 228-2	下水道		朝倉市			筑後川中流右岸処理区汚水枝線整備	朝倉市					716			
A' 228-3	下水道		朝倉市			堤排水区雨水幹線整備	朝倉市						126		
A' 228-4	下水道		朝倉市			陣屋川排水区雨水管渠整備	朝倉市						5		
A' 228-5	下水道		朝倉市			朝倉処理区汚水枝線整備	朝倉市						429		
A' 228-6	下水道		朝倉市			朝倉中央浄化センター水処理増設		朝倉市						72	
事業種別		_{長四} 地域 交付 直接		直接事業者		要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)			(年度)		全体事業費	備考
- 学系	(里力)	種別	対象	間接	尹未有	(事業箇所)	(延長・面積等)	11111111111111	H28	H29	H30	H31	H32	(百万円)	加与
A'															
C'															

A	1,533百万円	В'	0百万円	С,	0百万円	(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))	0.0%
---	----------	----	------	----	------	-------------------------------	------

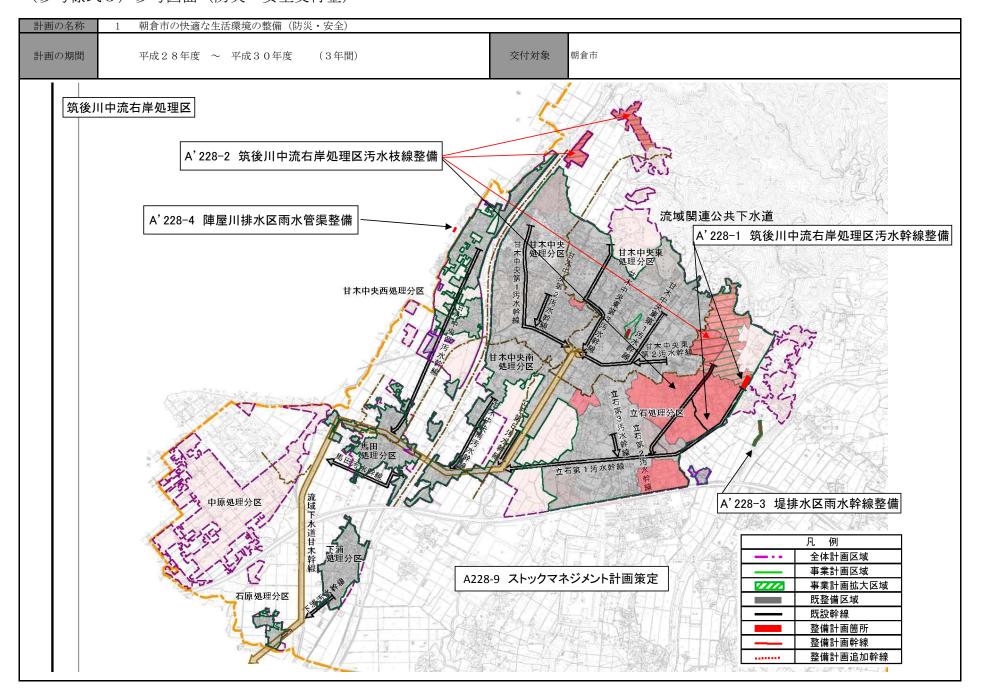
交付金の執行状況

(単位:百万円)

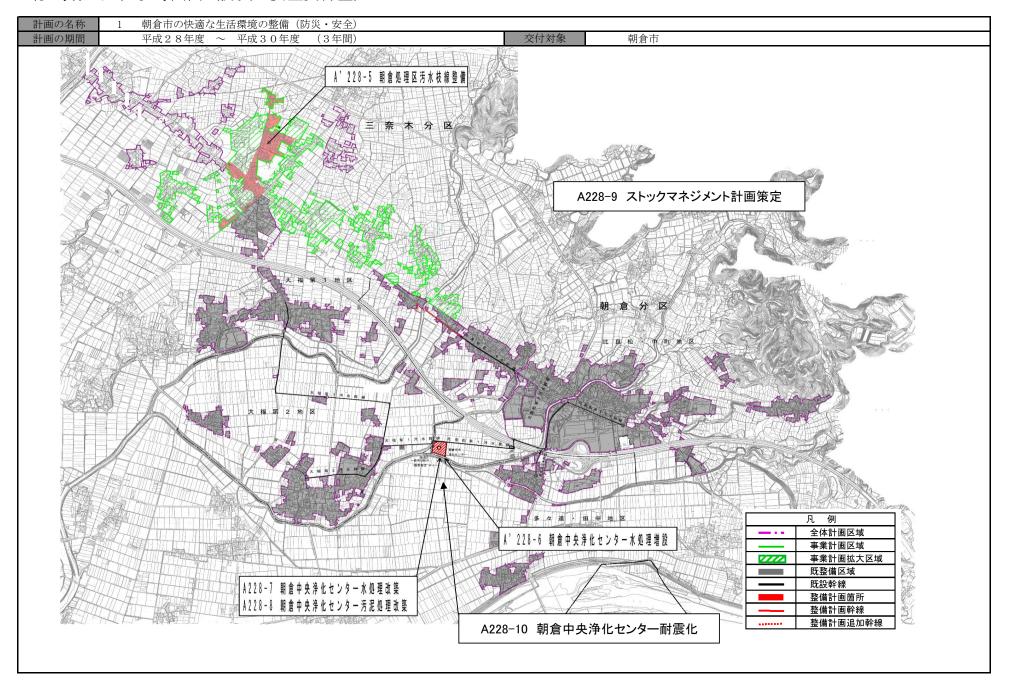
	H28	H29	Н30	(十位: 口731 1/
配分額 (a)	52			
計画別流用 増△減額 (b)	0			
交付額 (c=a+b)	52			
前年度からの繰越額 (d)	0			
支払済額 (e)	51			
翌年度繰越額 (f)	0			
うち未契約繰越額 (g)	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	1			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	1. 92			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由				

[※] 平成28年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面(防災・安全交付金)



(参考様式3) 参考図面(防災・安全交付金)



(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

